

無料職業紹介所の就職あっせん紹介

採用者インタビュー

特別養護老人ホーム
「はっぴー園」

介護員

内 絵里子さん

鹿児島市の南西部、自然に恵まれた緑豊かな地に、平成九年十一月開設された「特別養護老人ホーム はっぴー園」で介護員としてご活躍中の内 絵里子さんを訪問しました。

就職のいきさつ

高校生の時から「福祉に携わる仕事がしたい」と思っており、大学で四年間、社会福祉について学びました。

大学在学中の平成十六年八月、県社会福祉協議会主催の「福祉保健医療職場就職ガイダンス」に参加して面談を受け、翌年の四月に採用となりました。

就職してみて

特別養護老人ホームの仕事は、

毎日の仕事

早出、日勤、遅出、夜勤の四交代制となっています。仕事の内容は「食事・排泄・入浴」の三大介護が中心です。

また、入居者の方がたが楽しく安らぎと生きがいに満ちた園生活が過ごせるよう園内でのレクリエーションや園外での草花鑑賞、街



食事介護

高校時代のボランティア活動、大學在学中の現場実習で体験しているものの、実際に働いてみると、最初は入居者がたとゆつくり話をするゆとりもなく、若干の戸惑いもありました。しかし、良き先輩、同僚に恵まれ、いろいろと助けていただきました。

今は入居者の方からの「ありがとう」「おつかれさま」の言葉にも励まされ、毎日を頑張っています。

並み見物等の行事にもいろいろ知恵を絞っています。

心がけていること

- いつも元気で笑顔を絶やさないこと。
- 思いやりの心を持つて明るく接すること。

- 職場のチームワークを大切にすること。

上司の感想

明るく素直な性格で、入居者や同僚にも人気があります。介護員として入居者の方がたのお世話や行事・園外活動など積極的に取り組んでおり、当園になくてはならない存在です。

今後は、はっぴー園の基本理念である「愛情・親切・信頼のまごころ介護」で中堅職員として他職員をリードしていくよう期待しています。

今年度は介護保険法の一部改正により、研修課程に「地域包括支援センターの概要」等が加わり、昨年度より研修日数・時間とも増加しています。

実務研修を受講した参加者からは、「ケアマネジャーとして、利用者一人ひとりのことをよく考え、利用者が主役であることを忘れてはならない」、「利用者の真のニーズを引き出すことの難しさを実感した。」等の意見が寄せられました。

平成十八年度
介護支援専門員実務研修
平成十八年度介護支援専門員実務研修を、実務研修受講試験に合格された方等を対象に、一月十六日(火)から三月一日(木)の間に実施しました。

四 四人が受講